

平成30年7月19日

県中総体出場中学校長 様

宮城県中学校体育連盟
会 長 日 置 利 道
(公印略)

選手（生徒）の熱中症事故防止について（お願い）

日頃から、中体連の活動に御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。

さて、今年度も7月21日より県内各地区で宮城県中学校総合体育大会が開催されますが、ここ数年熱中症による救急対応を必要とする場面がたびたび見られます。特に今年は、全国各地で猛暑日が続く、連日のように新聞やテレビで熱中症に関する報道がなされています。また、行事やイベント等で小中学生が集団で熱中症に陥ってしまったケースや、生命に関わる深刻な状況に陥ってしまったケース等、すでに多数報告されています。

つきましては、中体連として対応について検討しておりますが、各学校においても下記について対応をいただき、熱中症事故防止のために適切な処置を講ずるようお願いいたします。

記

1. 前日からの熱中症予防について

- ①朝食をしっかりとる ②睡眠を十分にとる ③水分を十分にとる

熱中症予防には当日の水分補給だけでは足りません。前日からの水分補給や朝食・睡眠を十分にとるなど、当日までの体調管理についてご指導をお願いいたします。

特に県中総体においては、早朝から長時間での移動などがあるため、朝食を抜く生徒が多く、そういった生徒が体調を崩す傾向があります。ご注意ください。

2. 試合中、試合後の対応について

- ①こまめに水分補給をさせるなど、各校での対応と生徒へのご指導をお願いいたします。経口補水液、氷等も各校でご準備ください。

- ②すり傷等、軽微なけがに関しては、各校でご対応ください。救護担当者が体調不良や重傷への対応に集中できるよう、御協力いただきたいと思います。

- ③体調が優れない場合は救護へ連絡をしてください。救護での対応を行います。

- ④それでも回復しない場合は原則、大会本部で判断し、救急車を要請します。その場合には保護者や学校への連絡と搬送先の病院への付き添い（教諭又は保護者）をしていただき、顧問の先生から最終的な経過結果を大会本部へご連絡ください。

生徒にとって思い出に残る素晴らしい大会になりますようご理解とご協力をよろしく申し上げます。